

主要施策―総合計画に沿って

【注】この部分は主な事業を個条書きで掲載します。

1 健康・福祉・子育て 応援のまち

◎保健・医療
「健康ひらいずみ21」プランに基づいた各種健診や健康教育などの事業の充実
女性特有のがんや大腸がん検診の推進と正しい健康意識の普及啓発
こころの健康維持や自殺防止の普及啓発
一関医師会等との連携による地域医療体制の充実

◎地域福祉

社会福祉協議会との連携による地域福祉活動の支援強化
災害時要援護者支援プランの推進

◎高齢者福祉

介護予防事業の継続的な実施と介護ボランティアの養成
家族介護手当の支給など在宅介護者への支援の充実
特別養護老人ホームなどの待機者解消

◎水道・下水道の整備

地域水道ビジョンに基づいた施設改修と老朽化した配水管の布設替えなどの整備
管路施設の整備推進と水洗化率の向上
浄化槽設置補助事業の継続実施などによる生活環境の向上

◎公園・緑地・水辺の整備

水辺プラザの活用

◎景観の保全・整備

「景観条例」や「屋外広告物条例」の周知
官民一体となった美しい景観のまちづくりの取り組み

5 定住と交流を支える 生活基盤のまち

◎道路・交通網の整備

町道中学校線をはじめとする道路整備
「県道平泉停車場中尊寺線」の早期完成に向けた要望活動
平泉スマートインターチェンジ（仮称）の実現に向けた環境整備

◎住宅・市街地の整備

木造住宅耐震診断支援事業や耐震改修事業などの取り組み
町営住宅の効率的な修繕や改善による有効活用

◎障がい者福祉

日常的な福祉サービスなどの提供や相談体制の充実
障がい者福祉施設整備に向けた支援

◎子育て支援・児童福祉の充実

長島保育所の改築整備による保育環境の充実
子どもの医療費助成の中学生までの拡大と就学前の完全無料化による支援拡充
妊婦健診の公費助成や乳幼児健診の充実
子宮頸がん予防ワクチン接種などに係る費用助成
特定不妊治療費の助成

2 魅力と活力にあふれる 産業のまち

◎農業の振興

米の生産数量目標に即した取り組みと戸別所得補償制度の推進
農業団体への効果的な支援
民泊の受入農家等の参加拡大など体制整備の充実
就農相談など新規就農者への取り組み支援

◎畜産の振興

「いわて南牛」産地としての安定供給に向けた取り組み

◎観光・交流の推進

観光案内所の増築など観光客への対応の充実
巡回バス「るるん」などの二次交通の充実と交通渋滞緩和対策などの整備
関係団体との連携による地域の活性化
「道の駅」整備に向けた計画策定

◎消防・防災体制の充実

「消防団協力事業所表示制度」を活用した事業所との協力体制強化
「地域防災計画」に基づいた防災体制の強化に向けた取り組み
一関遊水地事業の早期完成に向けた小堤築堤工事の促進

◎交通安全の充実

交通指導隊や交通安全母の会などとの連携した交通安全運動の推進

◎林業の振興

「平泉町森林整備計画」の見直し
「古事の森」事業による森林づくりの普及啓発

◎商業の振興

平泉ブランドなどを活用した地場産業の活性化
魅力ある商店街づくりに向けた積極的な取り組み

◎工業の振興

資金貸付制度を活用した中小企業支援
平泉高田前工業団地と黄金沢企業誘致用地への企業誘致活動

◎雇用対策

「緊急雇用創出事業」「ふるさと雇用再生特別基金事業」の活用
「道の駅」整備に向けた計画策定

◎町民参加のまちづくり

ボランティア団体など多様な住民団体育成に向けた取り組み
地域や各種団体との懇談会の開催

6 みんなで進める 協働のまち

◎コミュニティ活動の充実

新たな協働実施可能な事業の掘り起こしや地域力の向上

◎男女共同参画の推進

「男女共同参画プラン」に基づいた事業や活動団体への支援

◎持続可能な自治体経営

政策課題への柔軟な対応と行財政改革の推進
投資事業の計画的な執行や事務事業評価による見直し

◎国際交流・国内交流への支援

国際交流において平泉文化とゆかりの深い地域との友好関係の推進（中国天台県、クワアチアなど）
関係団体や民間レベルでの友好的な交流促進に向けた支援
東京都江東区との友好的な交流の促進

活用による継続的な雇用機会の創出

3 人が輝く教育・文化・スポーツのまち

◎生涯学習社会の形成
地域住民によるボランティア活動の推進
公民館や図書館における事業の拡充

◎生涯スポーツの振興

日常的なスポーツ活動の普及振興
町民大運動会による健康増進と親睦
町体育館の早期建設整備に向けた検討

◎幼児教育・学校教育の充実

二葉さらり園における幼児一体化の充実



前回の町民大運動会(21年10月)

4 自然にやさしい 快適生活環境のまち

◎環境保全活動

「環境基本計画」環境基本条例の制定に向けた取り組み
太陽光発電システムの一般家庭への設置補助
廃棄物処理対策
ゴミの分別収集の徹底と減量化の推進
不法投棄の監視と防止対策の一層強化

◎住民参画・地域活動の推進

地域懇談会の開催による対話行政の推進

「おわりに―
「任んで良かった」と思えるまちに

本町は、奥州藤原時代から、この地に住んできた人々が英知を出し合っ、平泉の歴史や文化を語り伝えてきたすばらしいまちであると認識しております。
本年は、世界遺産登録再チャレンジを目指す本町にとって、正に重要な年となります。先人が語り伝えてきた誇れる資源を最大限に活かしながら、持続的に発展できるようにしっかりとした基盤の構築に努めて参ります。
また、地方分権社会の本格的な構築が進んでいる今日、基礎自治体においては自己決定・自己責任のもとでの行財政運営が求められており、主体的に判断や決定をし、実行できる力を当然、身に付けていなければならないと考えております。さらに社会情勢が大きく変化の中、基礎自治体は的確な情報をいかに早く収集し判断していくのが求められており、市町村間競争がますます進んでいく中において非常に重要なことである

このため、より一層効率的な行財政運営を目指し、町民の皆さまが「任んで良かった」と思えるようなまちづくりを積極的に進めて参りたいと考えております。
今回、提案いたしました平成23年度平泉町一般会計・特別会計予算並びにその他の議案につきまして議員各位のご理解とご協力、そして町民の皆さま方の町政への参画を心からお願ひ申し上げます。私の施政方針の表明といたします。

平成23年3月8日
平泉町長 菅原正義